

要請番号 (JL56918A05)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-------|-----------|------|------|-----------|------|-------------------|
| カメルーン | G102 環境教育 | | 個別 | 交替 3代目 | 2年 | ・ 2018/3 ・ 2019/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

初等教育省

2) 配属機関名（日本語）

オセアン県初等教育事務所

3) 任地（南部州オセアン県クリビ市） JICA事務所の所在地（ヤウンデ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約4.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行った。県事務所が管轄する学校数は、小学校230校、幼稚園96園。年間予算約1,480万円、職員数21名。JICAボランティアは幼児教育1名、環境教育1名、小学校教育1名が活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

初等教育省は教育分野の優先課題として、1.初等教育の普遍化 2.教育の機会へのアクセスと公平性の改善 3.教育の質の改善 4.教育制度の管理運営の改善 5.教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。

幼児期からの環境教育に対する意識とモラルの向上、啓発の重要性が見直され、2015年1月から環境教育JVが派遣された。幼児期の情操教育・環境教育の両面による意識向上の重要性を鑑み、環境教育の更なる啓発促進が求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

小学校、幼稚園における環境教育の効用や重要性の理解促進、環境啓発のため以下の活動を行う。

- 1.理科の時間を利用した環境教育の授業の支援
- 2.生徒主体のクラブ活動と学校環境(ゴミ箱、トイレ、手洗い、水、リサイクル、学校菜園、植林、……)の改善支援
- 3.その他、地域での活動

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(黒板、机、椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

県事務所長:女性50代(JV在外研修参加者)

教育顧問:40代

視学官:男性40代、女性:40代

活動先小学校:校長、教員

活動先幼稚園:園長、教員

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語**【資格条件等】**

[免許/資格等]：（小学校教諭）
（中学校又は高等学校教諭（理科））

[学歴]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・環境関連、教育関連の活動経験

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～33°C位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（不安定）

【特記事項】

英語ができると尚よい。

【類似職種】